

西分地区より



助け合うから楽しい

かきうち かずこ
垣内 和子さん

直販所ができた平成8年からずっと出品しています。フキやリュウキュウ、マダケなど季節ごとの野菜を使って漬物や水煮など加工品を作っています。

朝の忙しい時は人の陳列を手伝ったり手伝ってもらったり、毎日わいわい賑やかに仕事ができる。そんな活気のある直販所だからずっと続けていきたいですね。

仲良くなるのが得意技！

はまだ こはる
濱田 心春ちゃん
あおし
青志くん

保育園では、みんなと仲良く遊んでいるの。話しかけて仲良しになるのが楽しいからね。

弟の青志はとっても甘えん坊だけどいっぱい食べてぐんぐん大きくなっているよ。おうちの階段を上るときは、私がお姉ちゃんだから、お母さんの荷物を持ってあげるの。春野のおばあちゃんとお散歩するのも大好き。

将来はまだ決めてないけど……白雪姫かエルサになるのもいいかな！

西畑地区より



高知
地区

から こんにちわ
今月の〇〇 気になる人

諸木地区より



地域と農業を守りたい

くほ ひでとも
久保 英智さん

1ヘクタールのハウスでフルーツトマトを栽培しています。

収穫は10月から6月いっぱいまで続きます。ここ諸木地区は高糖度トマト発祥の地なので、誇りをもって作っています。糖度が10度以上になるように温度と水の管理に気を配っています。6年前に法人化して15人を雇用しています。農業で地域貢献したいですね。

美しいあじさいでお接待

たかはし けいちゅう
高橋 啓忠さん

あじさい神社で知られる西分の六條八幡宮で、世話役をして8年になります。境内や参道には80種類1,400本のあじさいを植え、剪定や肥料をやり美しい花が咲くように手入れしています。

今年もあじさいウオークには有志が餅をついてふるまうので、イベントやあじさいの花をきっかけに神社を訪れてもらいたいですね。

また、普段は10名ほどで活動しています。お手伝いしてくれる方もお待ちしております。

西分地区より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 春野地区

はるちゃんアイスがとさのさとに登場！



地元産の野菜を使ったショウガとトマトのシャーベットがオススメ

4月9日にオープンしたとさのさとで、「はるちゃんアイス屋」のアイスが味わえます。とさのさとのイトインコーナー「78(なや)カフェ」では、人気のショウガ、トマトのシャーベット、高校生とコラボ商品開発したゆずハニーツ、紫芋の4種類を販売。季節限定のアイスも登場予定ですので、ぜひ訪れてみてください。

また、直売所「春の里」にある本店では、常時14種類のアイスを販売しています。

3 フレッシュミズ部

楽しい仲間とパワースポット巡り



頑張ってたどり着いた頂上で記念撮影

フレッシュミズ部会は2月18日、1日研修で岡山県の総社市にある、産直市「サン直広場ええとこそうじゃ」を訪れ、特産のセロリや、甘酒や餅などの加工品を視察しました。

その後、岡山県最強のパワースポットといわれる最上稲荷に向かい、報恩大師が修業したといわれる聖域、八畳岩を目指しました。八畳岩までの険しい道のりを励ましあい、全員が頂上にたどり着いたことで、さらに結束が深まりました。

6 研修センター

新採用職員の研修始まる



グループに分かれ、仲間と一緒に考えながら学びます

4月にJA高知県へ入組する新採用職員の研修が、春野町にあるJA研修センターで始まりました。

本部および各地区へ配属される77人が協同組合の理念やJAの事業内容、職員としての心構えなどを学び、1日からJA職員として仲間入りしました。統括本部組織人事部長の大坪一彦部長は「これからJA職員の一員として、組合員に信頼される職員となってほしい」と話しました。

4 春野地区

野菜作りは土作りから



熱心に話を聞く生産者ら

春野直販部は3月26日、部員を対象に「土づくりと肥料」をテーマに勉強会を行いました。

講師のJA高知県購買事業本部の古井美由紀さんは、土壌の状態は根の伸び、養水分・酸素供給に影響を与えることを説明。「肥え持ちの良い畑を作るためには土作りが大切」と、堆肥や肥料を適宜に使った土壌改良について話しました。部員はメモを取りながら熱心に聞き、次作に向けてのアドバイスを求めました。



越智さんを中心に、活発に意見が交わされました

1 青壮年部学習会

先進農家の知識と経験を共有

青壮年部は3月6日、環境制御技術をテーマとした学習会を行いました。環境制御技術とは、環境測定装置、炭酸ガス発生機、日射比例灌水装置などの機械を利用してハウス内の環境を数値として見える化し、各種栽培要素をコントロールして効率化や収量の拡大を目指す新しい技術です。

SP春野を会場に、青壮年部員など40名が参加。環境制御技術を既に取り入れている先進農家と高知県専門技術員をパネラーに迎え、パネルディスカッション形式で実施されました。テーマごと

に意見交換がされる中、参加者からも「何が変わったか」「コストに見合う効果があったのか」など多くの質問があり、会場全体で活発な質疑応答が交わされました。

学習部長の越智史雄さんは「個々のノウハウで運用されているケースが多いが、パネラーの皆さんに自分の知識や経験を快く共有していただきたいことで、新御技術に対して地域全体のレベルが上がります。未導入の農家においても導入検討のきっかけとなるのではないかと手応えを感じていました。」



店頭で試食を勧める生産者

2 高知市

生産者が量販店で試食宣伝 レシピ提案でファンづくり

春野園芸部は3月23日、生産者とJA職員が協力し、春野産の野菜をPRする「はるのフェア」を高知市内の量販店で開催しました。

サニーマート中万々店の店頭に立ち、試食を勧めながらPR。米ナス、土佐甘とう、あき豆の天ぷらの試食では、「天ぷらにすると野菜が甘い」と来店客に好評でした。

この日はレシピのリーフレットを400枚配布。生産者の尾仲和人さんがレシピを渡すと、「作ってみたい」と多くの人が受け取り、来店客に春野産の野菜をアピールできました。

評でした。また、大玉トマトのドレッシング掛けは、「新鮮でトマト本来の味がする」と多くの人が買い求めていました。

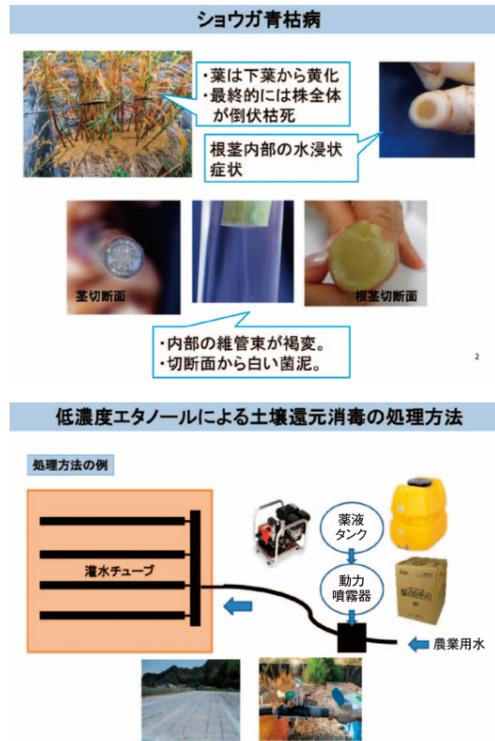
高知農業改良普及所より

ショウガの土壌伝染性病害に有効な土壌消毒法の紹介

近年、露地やハウスで栽培されるショウガにおいて、根茎腐敗病や青枯病などの土壌病害発生ほ場が増えており、土壌病害対策の徹底を図っていく必要があります。特に青枯病の病原菌は地中深くまで存在することから、土壌消毒が効きにくく、有効な薬剤が現状ではありません。そこで、土壌の深層まで効果があると期待されている低濃度エタノールを利用した土壌還元消毒法について紹介します。

●低濃度エタノール土壌還元消毒とは

土壌還元消毒とは、有機物（フスマ、糖蜜等）を土壌微生物に分解させることで、土壌環境を極端に酸素の少ない状態にし、病害虫を死滅させる方法です。低濃度エタノールを利用した土壌還元消毒は、有機物として1%程度のエタノール水溶液を利用し、透明フィルムを土壌表面に被覆する太陽熱消毒を組み合わせた土壌消毒技術です。エタノールは粘性の低い液体なので、フスマや糖蜜よりも土壌深くまで浸透し、消毒効果が期待されます。



作業手順

① ほ場整備

均平にならしたほ場に、散水チューブを設置します。

② フィルムの被覆

その上から、土壌温度を上げるため透明フィルム（ポリやビニル）を被覆します。

③ エタノールの希釈・処理

多量のエタノール液（エタノールを50～200倍程度に希釈）を処理します。大型タンク（500ℓ程度）と液肥混入機・動力噴霧機などを使い、チューブで散水します。処理後、一定期間灌水状態に維持することがポイントです。

④ 太陽熱処理

土壌の種類や季節等によりますが、期間は3週間以上必要です。また、深さ20cm以下の地温を30℃以上に保つことが必要で、地温が高く期間が長いほど効果的です。

⑤ 処理後の作業

消毒終了後、透明フィルムを取り外します。土壌の深い所ほど還元化され、灰緑色に変色しているのが確認されます。定植の際、未消毒の土が混ざらないように注意しましょう。

⑥ 露地ショウガに適用するための問題点

- ・水はけが良すぎる土壌での利用はお勧めできません。
- ・処理期間の地温が30℃以上が望ましく、適期は6～9月上旬です。
- ・費用は約15万円/10アールです。商品名「エコロジール」を使用。
- ・処理は10アール以下の面積で行いましょう。
- ・土壌還元が進むと、土壌還元消毒特有の発酵臭がします。周辺住民や環境への配慮に努めましょう。

●関心のある方は…
JA高知県春野営農経済センターまたは高知農業改良普及所（088-861-0711）までお問い合わせください。



組合員の皆様へ

耕作放棄地の作業請負のご案内



JA高知県春野営農経済センターでは青壮年部との協力により、耕作放棄地の除草、耕うん作業を有料で請負います。耕作放棄地の整備をお考えの方はこの機会に、お申込みください。

- 作業期間** 8月下旬から9月上旬のうち1回
- お申込期限** 令和元年6月28日（金）
- お支払方法** JA高知県春野支所の口座から口座引落または現金
- お支払い日** 10月下旬

- (注1)：申込書の受取後、現地の視察調査に担当者が伺います。既に林野化している、作業機械が入って行けない、障害物がある等で請負い出来ない場合がございます。
- (注2)：作業地内にあるハウスの支柱、石、竹等の障害物は事前に撤去をお願いします。これらによって作業機械が破損等をした場合にはご請求をさせていただく事があります。
- (注3)：作業日の前日、当日の天候により作業中止になる場合があります。
- (注4)：口座引落の場合、お手続きが必要となりますので、お申込みの際に口座番号が分かるもの、通帳印をご持参ください。

	10aあたりの料金（税抜）			
	除草	耕うん	除草 + 耕うん	のり面除草
単年	21,300円	9,000円	30,300円	30円/㎡
3年契約	57,600円	24,300円	81,900円	90円/㎡

※耕うんのみは請負えません。※のり面：高台や窪地の斜面部分。

【問い合わせ】 JA高知県春野営農経済センター
営農渉外課 TEL 088-894-5660（担当：伊能・宇賀）

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

農業が大好きなので新規就農者の記事は興味深く読みます。皆頑張ってる！応援しています。
(芳原 吉本さん)

▼高知県の各地で新規就農者の方が頑張っています。こうぐりではそんな新規就農者を応援し、紹介していきます。

花のある暮らしのピュアブルーと黄色のオンジウムを取り合わせが補色効果抜群でとてもきれいでした。ピュアブルーがますます好きになりました。
(西分 上田さん)

▼目の覚めるようなブルーと黄色の取り合わせでした。高知県各地の花を楽しめるコーナーはこれからも続きます。

高知地区からこんにちはのコーナーでは毎回見たことのある人が出ているので応援しています。3月号は直販所においしいケーキを出している松生さんでした。
(弘岡中 近澤さん)

▼このコーナーでは地域にかかわる方を紹介しています。これからも注目ください。

休日に農業を始めて1年目。すべてが勉強です。
(神田 中越さん)

▼どんな作物を作られているのでしょうか。またお便りでお知らせください。

3月号の親元就農の橋田さん、新規就農の越智さん。本当にうれしく頼もしく思います。大変でしょうが頑張ってくださいと思います。
(大谷公園町 伊藤さん)

▼高知の農業を守るために、JAは行政と連携しさまざまな取り組みをしています。新規就農者の支援もそのひとつ。こうぐりではJAの取り組みも継続してお伝えします。

最近本を読まなくなりましてので、こうぐりは楽しく読めてパズルも脳のトレーニングになって良いですね。
(棧橋通り 成田さん)

▼クロスワードは考えたり新しい言葉を知ったり、刺激になります。うまく言葉が繋がったときはスッキリします。

親子で農業ができることはすごく幸せですね。とても素直で学ぶ姿勢がすばらしいです。また東京から1ターンし、高知での就農に心が熱くなりました。このように作物の背景を知ると食べ方が変わります。キュウリやミョウガに感謝していただきます。
(丸の内 野中さん)

▼作っている人の顔が見えると、その苦労や収穫の喜びなどを想像して味わい深いものになります。新鮮で安心・安全な地元野菜を食べるようにしたいものです。

INFORMATION お知らせ

家の光

2019年5月号 定価 906円 (税込)

〈巻頭グラフ〉 天皇后陛下
平成を共に歩まれて

4月30日で天皇陛下は退位され、新しい年号を迎えます。国民のために尽くしてこられた天皇后陛下のお写真と共に、平成の時代を振り返ります。

〈特集1〉 認知症を防ぐ 30の知恵

脳を活性化し、物忘れや認知症を防ぐためのさまざまな知恵を集めて紹介します。脳を老けさせないための生活習慣のアドバイスはもとより、一人でも仲間同士でも楽しみながらできる脳活パズルや体操も満載です。

〈別冊付録〉 繰り返し作りたい お弁当おかずベストレシピ

忙しい朝に無理せず作れて、しかも栄養バランスも見た目もよいものがある……。そんな要望に応えるお弁当レシピを、40年以上にわたって人気の料理教室を主宰している料理研究家・石原洋子さんに教わります。

「晩ごはんといっしょに作って、朝詰めるだけ」「朝の5分間でできる」「冷凍保存してお弁当箱に入れるだけ」など、毎日のお弁当作りがぎっと楽しくなる、アイデア満載の一冊です。



【春野支所・営農経済センター 連絡先一覧表】

総務課 894-3033	店舗課 828-6116
信用課 894-2203	Aコープはるの 894-2225
共済課 894-3304	JAグリーンはるの店 828-6161
金融渉外課 894-3309	(株)JAエナジーこうち 828-6212
購買課 828-6111	配送部門 828-6113
農機センター 894-5290	販売課 894-2222
ビニール加工場 894-4264	養鰻出荷・加工場 894-5424
重油係 828-6115	営農渉外課 894-5660
ルミエールはるの 0800-200-5911	はるちゃんのアイス屋 894-2760